様式３（2015.06改）

作成日　令和２年２月２２日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370400992
事業所名	アットホームあいり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	地域住民とともに「チームあいり」として地区のソフトボール大会に参加し、個別の付き合いだけでなく、法人と地域全体との良好な関係を築いている。 近くの保育園との交流も、徐々に深まってきた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	2ヶ月ごとに開催される運営推進会議では、ホームの状況を細かく報告し、検討すべき課題を挙げて改善に努めている。 地域住民も出席しており、地域の情報なども得られる場となっている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市や区の担当者とは、主に手続等でのやり取りをしているが、不明点は気軽に聞ける関係である。 地域包括支援センターや社会福祉協議会と連携し、ホームのサービスの質の向上に取り組んでいる。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族会は参加率が高く、家族主体で開催されている。 家族同士の交流がピアカウンセリングの役割を果しており、その中からホームへの意見・要望等が出てくる。 それらの意見を前向きに捉え、ホーム運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○